

# Keisei Rose

心 奪われる、色彩と香り

おもかげは身をも離れず山桜  
心の限りとめて来しかど  
(源氏物語「若紫」の巻)



ティー~フルーティに、ミルラを含む香り

真っ直ぐに伸びた枝先に咲く整形花で、房になる事があります。咲きははじめは淡い黄色地にピンクがのり、開花につれ赤味を増して行きます。花名は、源氏物語で紫の上を見初めた際の光源氏の衣の色合わせに因みます。

## 花山吹 (はなやまぶき)

Hanayamabuki



京成バラ園芸株式会社

<http://www.keiseirose.co.jp/>